社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

平成30年04月02日

計画の名称	伊豆市下水道施設防災対策事業（防災・安全）		
計画の期間	平成２７年度　～　平成３１年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	伊豆市		
計画の目標	湯ヶ島クリーンセンターの既存設備の長寿命化を図り、計画的な改築を進めていくことにより効率的な安全・安心を確保する。 白岩浄化センターの防災・安全を図り、計画的な改築を進めるため、耐震診断を実施する。 湯ヶ島クリーンセンターの防災・安全を図るため、耐震化を実施する。 白岩浄化センターの防災・安全を図るため、耐震化を実施する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	633	A	633	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H27当初）	（H29末）	（H31末）
1	湯ヶ島クリーンセンターについて長寿命化工事実施率を0.0%（H27）から100.0%（H31）に増加。			
	長寿命化工事実施率（%）＝（長寿命化工事実施施設数（箇所））／（全体施設数（箇所））	0%	%	100%
2	白岩浄化センターについて耐震診断実施率を0.0%（H29当初）から100.0%（H30末）に増加。			
	耐震診断実施率（%）＝（耐震診断実施施設数（箇所））／（全体施設数（箇所））	0%	50%	100%
3	湯ヶ島クリーンセンターについて耐震化設計実施率を25.0%（R1）から100.0%（R1末）に増加。			
	耐震設計実施率（%）＝（耐震化設計実施施設数（箇所））／（全体施設数（箇所））	0%	0%	100%
4	白岩浄化センターについて耐震化設計実施率を0.0%（R1）から60.0%（R1末）に増加。			
	耐震設計実施率（%）＝（耐震化設計実施施設数（箇所））／（全体施設数（箇所））	0%	0%	60%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000245865

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	伊豆市	直接	伊豆市	終末処理場	改築	湯ヶ島クリーンセンター整備（長寿命化）	長寿命化設計・工事	伊豆市	■	■	■	■	■	572		策定済
	A07-002	下水道	一般	伊豆市	直接	伊豆市	終末処理場	改築	白岩浄化センター整備（耐震診断）	耐震診断	伊豆市			■	■		25		―
	A07-003	下水道	一般	伊豆市	直接	伊豆市	終末処理場	改築	湯ヶ島クリーンセンター整備（耐震化）	耐震化設計	伊豆市					■	12		―
	A07-004	下水道	一般	伊豆市	直接	伊豆市	終末処理場	改築	白岩浄化センター整備（耐震化）	耐震化設計	伊豆市					■	24		―
											小計						633		
											合計						633		

案件番号： 0000245865

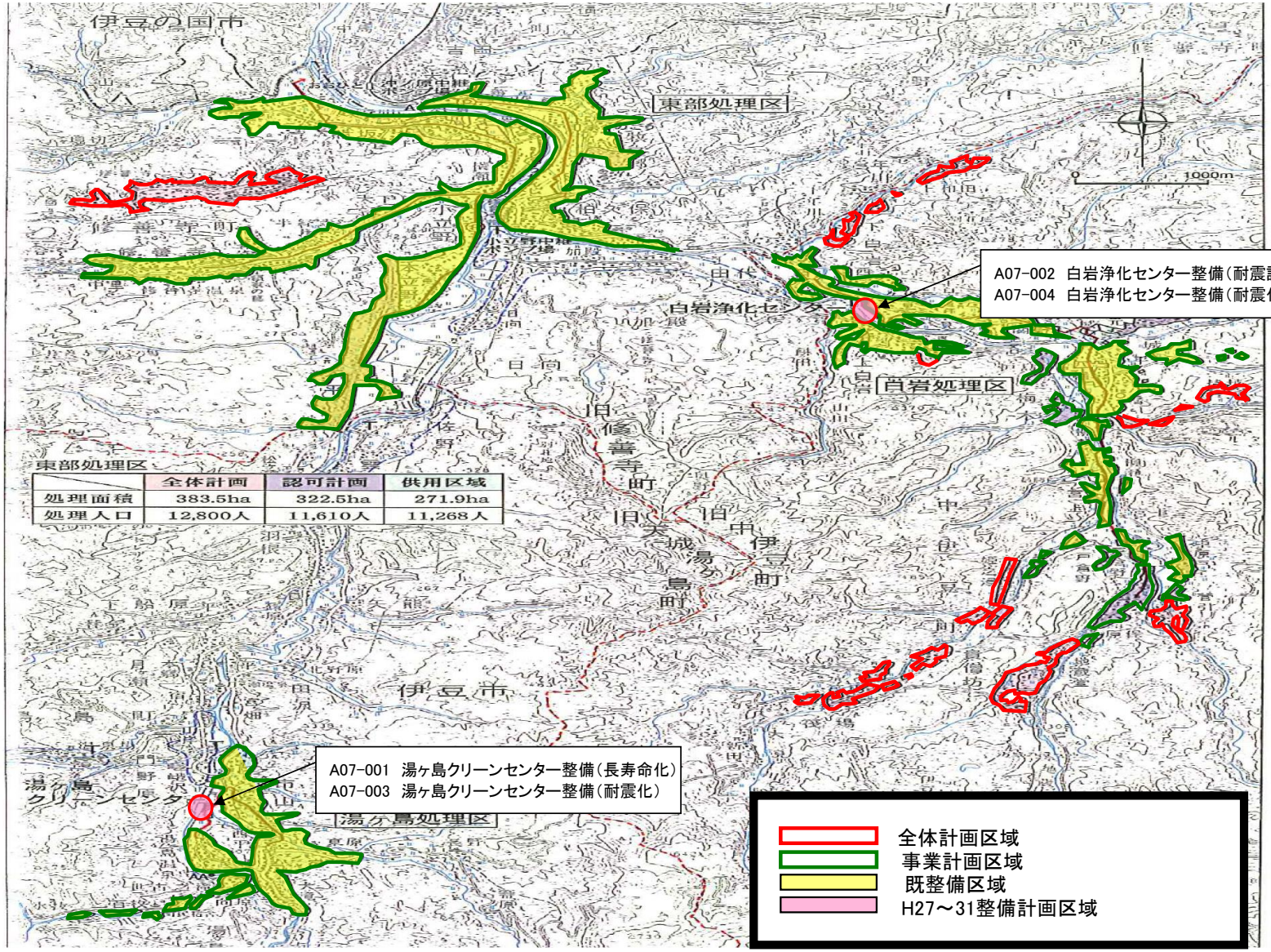
交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額（a）	8	54	107	48	18
計画別流用増△減額（b）	0	0	0	0	0
交付額（c=a+b）	8	54	107	48	18
前年度からの繰越額（d）	0	0	20	26	28
支払済額（e）	8	34	101	46	28
翌年度繰越額（f）	0	20	26	28	18
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

（参考様式３）参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	伊豆市下水道施設防災対策事業（防災・安全）		
計画の期間	平成27年度　～　平成31年度　（5年間）	交付対象	静岡県伊豆市



東部処理区

	全体計画	認可計画	供用区域
処理面積	383.5ha	322.5ha	271.9ha
処理人口	12,800人	11,610人	11,268人

事前評価チェックシート

計画の名称： 伊豆市下水道施設防災対策事業（防災・安全）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 上位計画等との整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性 地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。	○
II.　計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
II.　計画の効果・効率性 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

案件番号：0000245865